校内研究通信

令和5年6月9日 福生市立福生第六小学校 研究推進部通信 Vol. 2

研究主題

学びに向かう力を育むための指導の在り方を考える ~「児童・生徒の学力向上を図るための調査」の分析を通して~

昨年度の研究アンケートで、児童の粘り強さや、最後まであきらめないで取り組むことに課題があった。そのため、資質・能力の三観点のうち、「主体的に学習に取り組む態度」の向上を図るために、「児童・生徒の学力向上を図るための調査」を生かしながら研究を進めることとした。

6月15日(木) 第二回研究授業

対象 3年1組

授業者 関根 夕紀 主任教諭

教科名 社会科

単元名 「わたしたちのまち みんなのまち」

小単元名「市の様子」

会場 3年1組教室

当日の流れ

特別時程

12:45 給食終了·下校開始

13:00 完全下校

※授業開始時刻に間に合うよう、速やかな 児童の完全下校に御協力お願いします。

13:15~13:20 学習の準備

13:20~14:05 研究授業

14:15 3年1組下校

14:20~14:45 協議会

統括校長 挨拶 自評·分科会提案 研究協議

14:45~15:30 指導講評

講師 明星大学

特任教授 相原 雄三 様

謝辞 副校長

協議の視点

- ・先生方に福生市のよさを紹介する活動を通して、福 生市のことを再確認することができていたか。
- ・児童一人一人の表現する場が設定できており、児童 の発言を教師が適切に価値付けて、充実感や達成感 を感じられる授業となっていたか。
- ・児童の興味を惹き付ける学習課題となっており、児 童が主体的に学習に参加していたか。

授業内容・協議会について

教科 社会科

単元名 「わたしたちのまち みんなのまち」

小単元名「市の様子」

本時の目標 「先生お願いカード」に対して、これまで調べてきた内容を活用して、協働的に

市の様子を考え、表現する。

本時のめあて 先生方に福生市のよさについて説明しよう。

目指す児童像

「自らの学習を調整しながら、粘り強く、課題に取り組むことができる子」

目指す児童像に迫る手だて

ア. 見通しと振り返りの充実

- ・学習計画表を常に掲示し、学習問題解決に向けて、形成的に知識を獲得させる。
- ・振り返りでは、学習問題に対する自分の思いや、自分の願いを書かせる。教師が コメントを書き、次時の導入で振り返りの内容を紹介する。

イ. 交流活動の充実

- ・追究意欲をもって学習に取り組める課題を設定したり、一人学びの時間を十分に確保したりして、他者に伝えたいと思うような気付きをもたせる。
- ・協働的に解決していく課題を設定し、グループで積極的に意見を出し合いながら、 共感的に課題を追究することができるようにする。
- ・「なぜなら~」などの話型を示し、資料を基に自分の根拠を相手に伝えることができるようにする。

ウ. 主体的に学習に取り組むための指導の工夫

- ・地域の活性化に携わる人々の苦労について知り、自分なりの思いをもってすすんで 地域に関わろうとすることができるようにする。
- ・地域にすすんで関わることによって、それらの人々がウェルビーイングを高めていることに気付き、生活を豊かにしていこうとする気持ちをもつことができるようにする。

協議について

短冊は3色あります。

グループでなく、各自で書いてください。14:15 頃までに記入してください。

青・・・よかった点

赤・・・改善点

黄・・・質問等

6月15日(木) よろしくお願いします。

司会	小林
記録(写真)…リーフレット用を意識して多めに撮っておく。 途中・最終の板書と、協議会の短冊も。	小畑
協議会 (短冊の紙・マジック・マグネットかテープ)	前野
会場設営 (玄関の案内、式次第(拡大)作成・掲示、長机の設置、 長机に貼る講師の名前の紙、ホワイトボード、 WBマーカー・PC・HDMIコード・テレビの準備)	藤橋
協議会 記録 (PCで記録。成果と課題を話し合う時のため、各分科会の 指導案のフォルダに保存)	井澤
飲み物・コップ・お盆等の用意 (校長室のお茶…来校時・授業後・協議会後の3回。 市事務の先生に事前にお願いしておく。) (協議会の時の、講師のお水セット…お盆・コップ・お手拭き は事務の先生にお願いしておく。水のペットボトルは副校長 にお金をもらって研推で購入する。)	前野